



桜 緑

令和6年(2024年)4月
豊中市立第二中学校
学校だより No. 1

「入学おめでとうございます」 令和6年度(2024年度)新学期がスタートしました！
校庭の桜が満開の中、第78回入学式を迎えることができました。新入生202名(5クラス)
があらたに二中の仲間入りをしました。



●入学式

【 学校長式辞 】(抜粋)

さて、充実した中学校生活を送るために、皆さんに三つのお願いをお話したいと思います。

一つ目は、夢や目標に向かって、常に「やり抜く力 (GRIT)」「情熱や粘り強さ」をもって、学習や運動をして欲しいと言うことです。将来の夢や希望を実現させるためには、しっかりとした学力や体力が必要になります。勉強の苦手な人や運動の苦手な人もいるかもしれませんが、何度失敗しても、何度くじけても「情熱や粘り強さ」を常に持ち、中学校での学習や運動をやり抜いてください。

二つ目は『つながる力』を身につけようとしてください。授業やクラブ活動、さまざまな行事での取組の中、そして日常の何気ない生活の中で、お互いの良さを認め、相手の気持ちに寄り添いながらしっかりと話を聞き、理解しようとする、そして、自分の考えを丁寧にしっかりと伝えようとするなど、積極的に話し合い、いろいろな人と良い関係を築くことができる、そんな『つながる力』を身につけてください。また、『つながる力』は、困ったときに「助けてほしい」と言える力でもあります。思いやりの心を大切に、全校がつながり、みんなに居場所のある、そんな学校を創っていきましょう。

そして、(ここで2中名物コーラの色が変わるマジックをしました) 三つめは『なんてだろう』と疑問を持ち、考え、解決を目指すことを、大切にしてほしいということです。自分だけで解決できそうにないことは、仲間の力を借りて一緒に解決を目指すことも大切になります。中学校ではこれを「探究」といいます。皆さんも、様々な感染症のこと、ウクライナとロシアやイスラエルとパレスチナのことなど、見聞きし、考え思うこともあると思います。世の中にはなかなか答えの見つけ出せないことが増えてきました。そんな中でも、夢と希望を見失うことなく、自ら考え、行動し、解決を目指す生き方が大切になります。もっと身近な事ていうと、中学校生活での学習や友達関係、これからの進路など、「疑問を持ち、考え、解決を目指す力」を、この三年間で、みんなで協力しながら身に付けてほしいと思います。

今日から、『やり抜く力 (GRIT) 情熱や粘り強さを高める』『つながる力を高める』『探究する力を高める』の三つを忘れず充実した中学校生活を送ってください。

校長 十河 浩二

【 新入生代表 入学式 誓いの言葉 】(抜粋)

今日から私たちは中学生になりました。これから始まる中学校生活に対する不安と期待を胸に抱きながら今日この日を迎えました。思い返すと、先月まで私たちは小学校に通っていました。毎日ランドセルを背負っていた私たちがこうして制服を着て登校できたことをほこりに思います。

今までとは違い、勉強する科目が増えたり、授業時間が長くなったり、今までよりも勉強内容が難しくなったり、今までになかった定期テストもあり不安を感じています。ですが、それ以上に新しい仲間との出会いや、学校行事など楽しみも多くあります。

これからの三年間は、勉強と部活動に精いっぱい取り組むよう心がけます。

まだ私たち新入生はわからないことがたくさんあります。どうか先生方、あたたかい目で見守っていただき、ご指導くださいますようお願いいたします。

二〇二四年 四月五日 新入生代表 ○○○○

●始業式

校訓にある『至誠』の話で吉田松陰の話をした後、生徒に目標をもって今年一年送ってもらうように、吉田松陰の名言「至誠通天」と夢と計画の slim やボイジャーの話、池江里香も選手の名言、そして最後は大谷翔平選手の大谷曼荼羅で、今年度は具体的に計画を立て目標を目指そうと話しました。(3枚目)

●対面式

始業式の後、1年生と在校生との対面式を行いました。本日から二中の仲間入りです。

【 新入生代表 対面式 誓いの言葉 】(抜粋)

私は、小学校で諦めないこと、努力することの大切さを学びました。

きっかけは、小学校最後の運動会。練習で全然勝てなかったリレーでは、チームのみんなが諦めずに全力を出したことで、本番で一位を取ることができました。団体演技で行った組体操とソーラン節では、始めたころはうまくいかないことばかりだったけれど、妥協せずに努力を重ねたことで、本番では観ている人達が感動するような演技を披露できました。この学びを活かして、中学校でも部活動や体育大会など様々なことに挑戦していきたいと思っています。

いま、私が中学校で特に頑張りたいと考えていることが勉強です。僕の目標は、将来、みんなを引っ張っていく立場になることです。たくさんの人を引っ張っていくには、たくさんの人を理解する必要があると思います。その「理解」の中心には、学校での勉強が欠かせないと思います。小学校から積み上げてきた学びをここにいる仲間とともにもっと豊かなものにしていきたいです。

先生方、二年生、三年生の先輩方。私たち新入生はわからないことがたくさんあります。迷惑をおかけすることもあると思いますが、一生懸命頑張るので、支えてくださるとうれしいです。これからよろしくお願ひします。

新入生代表 ○○○○

